

## 出願手続 ▶ 特待奨学生特別選抜入試

特待奨学生特別選抜入試において、「既入学手続者」とは「AO入試、キャリア重視入試、高校推薦入試〔公募制／指定校制〕、帰国生徒特別選抜入試、社会人特別選抜入試〔9月／11月〕、留学生特別選抜入試〔9月／11月〕に合格し、入学手続を完了している者」を指します。**既入学手続者は入学手続を完了している学部・学科に限り、入学の権利を確保したまま、特待奨学生特別選抜入試にチャレンジ受験することができます**（P.10参照）。

※チャレンジ受験する場合も、あらためて所定の出願書類（下記参照）を郵送してください。

### 出願書類

#### <出願書類についての注意>

- 特待奨学生特別選抜入試は、一度の出願登録で、複数の学部を併願することができます。出願書類は1組提出してください。学部ごとに提出する必要はありません。  
※薬学系の学部は看護系、保健医療系、医療福祉系、心理系の学部との併願はできません。
- 出願登録後、さらに異なる学部を追加出願する場合は、**追加出願登録後に発行した志願票も出願期間内（締切日消印有効）に送付してください**。追加出願の場合、志願票以外の出願書類を再度準備する必要はありません。
- 特待奨学生特別選抜入試は、同一学部内において第一志望および第二・第三志望学科が選択できます（医療福祉学部、薬学部を除く）。  
※「成田看護学部と成田保健医療学部」、「福岡看護学部と福岡保健医療学部」のみ、同一学部だけでなく両学部に出願でき、第三志望学科まで選択できます。

#### 下表の出願書類を準備する

全員提出 … ◎ 該当者のみ提出 … △

	提出書類	書類作成上の注意
1	◎ 志願票	<p>出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください。 <b>印刷した志願票の志望動機記入欄に志願者が自筆で志望動機を記入してください。</b> ※黒の筆記具を使用してください（ボールペン推奨、消せるボールペンは使用不可、B以上の黒鉛筆でも可）。文字数・文章量の指定はありません。 ※チャレンジ受験する者は、志望動機の記入は不要です。</p> <p><b>&lt;チャレンジ受験する者のみ&gt;</b> 入学手続を完了している学部・学科を第一志望としてください。留学生特別選抜入試の既入学手続者を除いては、第二・第三志望学科は選択できません。</p> <p><b>&lt;受験上および修学上の配慮を必要とする場合&gt;</b> P.13もあわせて確認してください。 疾病や身体の障害等により、試験当日や入学後に個々の状況に応じた配慮を必要とする場合は、印刷した志願票の所定欄に必要とする配慮内容を具体的に記入してください。 なお、記載された内容について医師の診断書等を提出していただく場合があります。</p>
2	◎ 調査書等	<p>以下の(1)～(3)のうち該当する書類を1通提出してください。</p> <p><b>(1) 高等学校または中等教育学校卒業生および卒業見込みの者</b> 「調査書（最新の成績等が記載されている厳封されたもの）」を提出してください。 ※卒業後の年数経過等の理由により「調査書」が提出できない場合は、「成績証明書」と「卒業証明書」を提出してください。「成績証明書」も提出できない場合は、「卒業証明書」と「単位修得証明書」を提出してください。</p> <p><b>(2) 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者および合格見込みの者</b> 「合格（見込）成績証明書」を提出してください。 ※高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」も一緒に提出してください。 ※技能審査の合格により免除を受けた場合は、取得資格を証明する書類も提出してください。</p> <p><b>(3) 外国における12年の課程を修了した者および修了見込みの者</b> 「卒業（修了）証明書もしくは卒業（修了）見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。 ※日本と海外の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。</p>
3	△ 成績証明書 卒業証明書 (該当者のみ)	<p><b>&lt;高等学校等卒業以後の学歴がある者のみ&gt;</b> 高等学校等卒業以後に専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。なお、大学等教育機関を卒業している場合は「卒業証明書」も提出してください。</p>
4	△ 経歴書 (該当者のみ) [ 本学所定の用紙 ] ▶P.81～ [ 様式7 ]	<p><b>&lt;職務経歴のある者のみ&gt;</b> ※在学中の職務経歴は記入不要です。 職務経歴（パート・アルバイト含む）がある場合は、志願者が自筆で、経歴書に記載されている〔記入上の注意〕に従って職務経歴（在籍期間・職務内容等）をできるだけ詳しく記入してください。</p>

※外国語の証明書類等には日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合は、その説明を必ず添付してください。